2021（令和3）年度
第37期事業報告書

自　2021年4月　1日
至　2022年3月31日

公益財団法人　日中医学協会

はじめに

研究助成事業：

第五次日中笹川医学奨学金制度（奨学金制度）は2022年3月までに新たに7名が博士学位を授与され、累計15名の博士（医学10,歯学1,薬学1,看護学1, 畜産衛生学1,学術1）が誕生しました（第40期7名、第41期7名、第42期1名）。

一方、COVID-19パンデミックによる入国制限のため、①学位取得コース第42期2名、第43期研究者7名の来日遅延、②共同研究コース第42期19名全員、第43期20名全員の来日遅延となりました。

「第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト」も、COVID-19パンデミックにより、中国における募集選考と来日研修の延期を余儀なくされ、2022年度に第8期の来日研修を計画しました。本プロジェクトを通じて、①日本式医療の中国展開と②「がんの早期発見、早期治療」により中国における5年生存率等の向上に寄与することを期すものです。

学術会議開催事業：

「日中医学交流会議2021(主催)」は､COVID-19パンデミックの影響を受けて開催できず、2022年度に①「日中医学交流会議2022（感染症対策）－オンライン開催（主催)」を中華医学会と検討を進め、②「日中笹川医学奨学金制度35周年記念事業（共催－北京・人民大会堂)」を計画しました。

医療協力事業：

笹川医学奨学金進修生同学会（笹川同学会）事業において、(1) 短期診療技術・技能研修、(2) 中長期診療技術・技能研修、(3) 日中共同フォーラム、(4) 地域医療支援活動、(5) 支部学術会議の5事業では、日中医学協会からの専門家派遣は日中共同フォーラム3名及び支部学術会議2名のオンライン参加にとどまりました。笹川同学会はほぼ目標を達成することができました。この5事業は目的を通底させ、笹川同学会が日中医学協会と共同で、日中両国専門家の講演と意見交換を通じて、政策提言を纏め、中国国家衛生健康委員会へ笹川同学会モデルとして報告することにしています。

今後どのように事業展開していくか、社会的インパクト評価（受益者や関係者の変化、成果）など、目標値等を設定して、引き続き、笹川同学会事業に協力して参ります。

この他、協会会員の亜太医院管理研究中心からの依頼により、DIA中国第7回薬物研究開発創新大会へ講演動画(中村健一先生/国立がん研究センター中央病院)を提供しました。

中国病院長病院管理関係の事業については、医療の集団化運営管理国際オンラインシンポジウムにおいて「グループ病院の運営管理の実践（徳洲会病院)」を計画しましたが、中国における集会制限のため、実施に至っていません。

以上、2021年度は、前年度に続いてCOVID-19パンデミックの影響を強く受け、事業が滞った一年でありましたが、オンライン会議等デジタル化への対応を進めました。

1　当法人の現況に関する事項

1）事業の経過及びその成果

2021 年度は、前年度に続いて COVID-19 パンデミックによりア研究助成事業，イ学術会議開催事業，ウ医療協力事業が滞った。エ広報事業はほぼ計画通り実施した。

医療協力事業においては、科学技術振興機構（JST)「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム)」をオンラインで実施し、中国の若手医療者の新たな参加形態を開いた。

詳細は附属明細書に記した。

重要な成果

① 日中笹川医学奨学金制度（第五次制度）

学位取得コース

- 学位取得者：第 40 期 7 名（累計)、第 41 期 7 名（累計)、第 42 期 1 名
- 第 42 期 8 名、第 43 期 3 名の研究者助成
- 第 42 期 2 名、第 43 期 3 名の研究者が中間評価合格（第 2 年次の助成を行う)。
- 第 44 期の募集・選考により合格者を確定した（11 名)。

共同研究コース

- 第 44 期の募集・選考により合格者を確定した（24 名/うち、欠員補充 4 名)。

② 科学技術振興機構（JST)「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム)」においてオンライン交流が採択され、新たな形態を開いた。

また、他の事業においてもオンラインあるいはハイブリッド形式による事業実施が定着した。

計画の未達（COVID-19 パンデミックによる中止または遅延）

(1) 日中笹川医学奨学金制度

①第 42 期研究者の来日遅延：学位取得コース 2 名、共同研究コース 19 名

②第 43 期研究者の来日遅延：学位取得コース 7 名、共同研究コース 20 名

③第 43 期研究者共同研究コースの研究者集会中止

(2) 中国人医師・研究者招聘

①第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクトの遅延

(3) 学術会議開催

①　「日中医学交流会議 2021」ほかの中止

(4) 医療協力事業 6 分類の内、下記事業が計画の未達となった。

① 医療の国際化に係わる事業：日本式医療の拠点化に向けた事業性調査の遅延

② 国際協力機構（JICA)「2021 年度国別『感染症予防及び対策』」等訪日研修の支援の中止

③ 法人会員、任意の医療機関・団体等からの申し出に基づく招請事業及び中国の医療機関が派遣する医療従事者の訪日研修への支援（申し出がなかった）

④ 訪中団派遣事業の中止

決算概要

会計別	予算額　円	決算額　円	達成率　%
公益会計	235,559,000	110,161,931	46.8%
法人会計	8,737,000	7,258,339	83.1%

2)　**資金調達等の状況**

主な収益　①日本財団助成金　85,875 千円
②会費/事業収益/受取寄附金　17,629 千円

3)　**直前 3 事業年度の財産及び損益の状況**　単位:円

区　分	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
一般正味財産経常収益	163,478,214	200,903,220	109,893,217	105,924,379
同評価損益等調整前当期経常増減額	4,130,174	-1,086,418	-3,250,587	-11,495,891
同当期経常増減額	4,130,174	-1,086,418	-3,250,587	-11,495,891
同当期経常外増減額	―	―	―	―
指定正味財産増減額	1,800,000	-1,800,000	―	―
正味財産期末残高	333,874,727	330,988,309	327,737,722	316,241,831

4)　**主要な事業内容**

事　業	主な事業の内容
研究助成	1. 日中笹川医学奨学金制度（第 5 次） ①　第 41 期 ・学位取得コース第 3 年次助成（延べ 45 人） ②　第 42 期 ・学位取得コース 6 名（第 2 年次）、2 名（第 1 年次） 2022 年 3 月 29 日 研究一年経過後の中間評価（書面審査）2 名 ・共同研究コース 19 名（19 名が来日遅延-2022 年度助成、1 名辞退） ③　第 43 期 ・学位取得コース 3 名（第 1 年次） 2022 年 3 月 29 日 研究一年経過後の中間評価（書面審査）3 名 ・共同研究コース 20 名（全員が来日遅延-2022 年度助成） ④　第 44 期 ・学位取得コースの募集と選考/日中共同面接試験 2021 年 10 月 16 日/日本；ZOOM WEB 面接（11 名合格/欠員補充） ・共同研究コースの募集と選考 2021 年 11 月 25 日 共同研究等選考委員会（24 名合格/欠員補充）
学術会議開催	①　2021 年度医学生のための漢方医学セミナー【後援】 オンラインで実施

医療協力	1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業 ① 短期診療技術・技能研修――腹腔鏡 ② 中長期診療技術・技能研修――腹腔鏡、高血圧 ③ 日中ハイエンド医学フォーラム――2021 年大健康フォーラム ④ 地域医療支援活動――四川省/皮膚疾患、新疆/高血圧 ⑤ 支部学術会議――北京市等 6 地区 ⑥ 笹川同学会の要請による上記③3 名、上記⑤2 名の専門家派遣（オンライン） 2. 専門家派遣事業 ① 上記笹川同学会事業③,⑤への専門家のオンライン出席（5 名） ② DIA 中国第 7 回薬物研究開発イノベーション大会へ専門家講演動画を提供（1 名）
広　　報	①機関誌『日中医学』の発行（第 36 巻 1～4 号） ②ホームページからの情報発信（WEB コンテンツの充実） ③メールマガジン『日中医学協会 News』の配信（月 2 回）

5)　会員に関する事項

種　類	当年期初　名	当年期末　名	増　減　%
名誉会員	8 名	8 名	100　%
個人会員	304 名	227 名	75　%
法人会員	63 社	62 社	98　%
特別会員	4 社	4 社	100　%

※　会員規程第 9 条第 2 項に基づき、2018 年度から 3 年間会費未納の者（法人を含む）は、2021 年 3 月 31 日をもって退会扱いとした。

6)　職員に関する事項

職名等	氏　名	就任年月日	担当事務	備　考
事務局長	本田　伸吾	2012 年 5 月 1 日	協会事業の管理・運営及び事務局事務の管理・運営全般	重要な使用人
事務局次長	岡田　光子	2013 年 4 月 1 日	事務局事務の管理・運営全般及び事務局長の補佐	重要な使用人
事務局参与	久保　洋介	2021 年 2 月 1 日 2022 年 2 月 28 日（本人都合退職）	協会事業の管理・運営及び事務局事務の管理・運営全般	重要な使用人
一般職員	末原　珠生		事務局事務（事業全般）	
嘱託職員	4　名		事務局事務	無期契約 2 名

7)　役員会等に関する事項

① 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
2021.06.14	公益第 16 回定時評議員会（ZOOM WEB 会議） 決議事項 2020 年度計算書類（決算報告）の承認の件 理事の選任の件 監事の選任の件 評議員の選任の件 謝金支給規程（別表）の改定の件 報告事項 2020 年度事業報告の内容報告の件 2021 年度事業計画、収支予算の内容報告の件	 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決
2021.08.11	公益第 17 回評議員会（決議の省略） 決議事項 評議員の補欠選任の件	 全員同意・異議なし
2021.11.16	公益第 18 回評議員会（決議の省略） 決議事項 監事の選任の件	 全員同意・異議なし

② 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
2021.05.20	公益第 33 回理事会（ZOOM WEB 会議） 決議事項 2020 年度事業報告の件 2020 年度決算報告の件 公益第 16 回評議員会（定時）の招集の件 新理事・監事・評議員候補者の推薦の件 副会長、顧問の選任の件 委員会規程改定の件 報告事項 代表理事、業務執行理事等の 2020 年度職務執行状況の報告 謝金支給規程（別表）の改定について	 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決
2021.06.14	公益第 34 回理事会（臨時/ZOOM WEB 会議） 決議事項 代表理事（会長、理事長）選定の件 業務執行理事選定の件 委員会委員改選の件	 全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決

	報告事項 奨学金制度研究テーマの安全保障貿易管理に係わる対応について	
2021.07.27	公益第 35 回理事会（決議の省略） 決議事項 評議員の補欠選任候補者の推薦の件	全員同意・異議なし
2021.11.02	公益第 36 回理事会（決議の省略） 決議事項 監事の選任候補者の推薦の件	全員同意・異議なし
2021.12.16	公益第 37 回理事会（ZOOM WEB 会議） 決議事項 情報機器の更新の件 報告事項 代表理事、業務執行理事等の 2021 年 4 月～11 月職務執行状況の報告 第五次日中笹川医学奨学金制度（第 44 期）の選考結果について 日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業の開催について（素案）	全員一致可決
2022.03.10	公益第 38 回理事会（ZOOM WEB 会議） 決議事項 2022 年度事業計画（案）の件 2022 年度収支予算（案）の件 2022 年度役員賠償責任保険契約更新の件 報告事項 内閣府による立入検査の結果について オンライン会議出席役員・委員会委員への謝金支給について	全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決

8)　**許可、認可、承認等に関する事項**

申請年月日	申請事項	認定年月日	備　考
該当事項なし			

9)　**対処すべき課題**

1　日中笹川医学奨学金第五次制度が 2022～2023 年度実施を以って終了する。本制度の継続（第六次制度の協定締結）が最重要課題である。

2　同第五次制度の第 42 期研究者（2020 年度来日予定）、第 43 期研究者（2021 年度来日予定）の来日が COVID-19 による渡航制限のために遅れている。

3　①内閣府公益認定等委員会の立入検査(2022.1.28)結果への対応が必要である(理事会運営規則の改定、印章管理規程の改定等)、②電子帳簿保存法、個人情報保護法、育児・介護休業法、労働施策総合推進法等、法改正への対応が必要である。

対処方針

1　2022 年度事業計画「日中国交正常化 50 周年、日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業/11 月（予定)」において協定締結できるよう準備を進める。

2　2022 年度来日が実現するよう日本の受入研究機関と連携して進める。

第 42 期研究者/学位取得コース 2 名、共同研究コース 19 名

第 43 期研究者/学位取得コース 7 名、共同研究コース 20 名

3　①、②共に、関連諸規程を 2022 年度の定例理事会で改定する。

2　役員等に関する事項

(1)　理事

役職名	氏　名	任　期	勤務形態	報酬等	他の法人等の代表状況
理事長	小川　秀興	2023.03.31	非常勤	60 千円	順天堂理事長
副会長・理事	安達　　勇	〃	〃	60 千円	
業務執行理事	跡見　　裕	〃	〃	60 千円	
	新井　　一	〃	〃	48 千円	
	春日　雅人	〃	〃	60 千円	
	日比　紀文	〃	〃	24 千円	
理事	尾身　　茂	〃	〃	―	地域医療機能推進機構 理事長
	加藤　照和	〃	〃	48 千円	株式会社ツムラ 代表取締役社長
	手代木　功	〃	〃	48 千円	塩野義製薬株式会社 代表取締役社長
	永田　良一	〃	〃	48 千円	株式会社新日本科学 代表取締役会長兼社長
	林﨑　良英	〃	〃	48 千円	株式会社 Mirai Genomics 代表取締役社長
	平岡　眞寛	〃	〃	36 千円	
	堀田　知光	〃	〃	48 千円	
	松原　謙二	〃	〃	36 千円	
	宮島　俊彦	〃	〃	48 千円	日本製薬団体連合会 理事長
	山下　俊一	〃	〃	48 千円	
退任理事	住友　雅人	2021.06.14	〃	12 千円	日本歯科医学会連合 理事長
	池谷　田鶴子	2021.08.31	〃	24 千円	
	髙久　史麿	2022.03.24	〃	12 千円	地域医療振興協会会長
※	三宅　養三	2021.10.18	〃	24 千円	公益社団法人 NEXT VISION　理事長

※近藤達也監事の退任（逝去）に伴い、監事就任のため、理事辞任

注）報酬等は理事会・評議員会等の出席手当

(2) 監事

役職名	氏　名	任　期	勤務形態	報酬等	他の法人等の代表状況
監事	三宅　養三	2025.03.31	非常勤	24 千円	公益社団法人 NEXT VISION　理事長
	金井　正義	〃	〃	24 千円	
退任監事	金井　　淨	2021.06.14	〃	36 千円	
	近藤　達也	2021.09.26	〃	48 千円	一般社団法人 MEJ 理事長

注）報酬等は理事会・評議員会等の出席手当

(3) 評議員

役職名	氏　名	任　期	勤務形態	報酬等	他の法人等の代表状況
評議員	青木　裕明	2025.03.31	非常勤	12 千円	
	石館　光三	〃	〃	12 千円	
	一戸　達也	〃	〃	12 千円	
	大友　克之	〃	〃	―	
	緒方　　剛	〃	〃	―	
	緒方　晴彦	〃	〃	12 千円	
	尾松　素樹	〃	〃	12 千円	
	木澤　晃代	〃	〃	―	
	杉山　　清	〃	〃	12 千円	
	高橋　和久	〃	〃	―	
	髙松　　研	〃	〃	12 千円	
	田平　　武	〃	〃	12 千円	
	寺本　　明	〃	〃	12 千円	
	根本　則道	〃	〃	12 千円	
	橋本　　省	〃	〃	―	
	松本　謙一	〃	〃	―	サクラグローバルホールディング 代表取締役会長
	三村　孝仁	〃	〃	―	テルモ株式会社代表取締役会長
	山口　　建	〃	〃	―	静岡県立静岡がんセンター総長
	山田　陽城	〃	〃	12 千円	NPO 法人 DNDi Japan 理事長
退任評議員	荒木　暁子	2021.06.14	〃	―	
	曽根　智史	〃	〃	―	
	範　　江林	〃	〃	12 千円	

注）報酬等は理事会・評議員会等の出席手当

(4) 役員等の報酬等（退任・辞任含む）

区　分	人　数	報酬等の総額	備　考
理事	20 名	792 千円	退任 3 名、辞任 1 名
監事	4 名	132 千円	退任 2 名
評議員	22 名	144 千円	退任 3 名

3. 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

2021 年度は、本事項に係わる決議は特に無かったが、内閣府公益認定等委員会の立入検査（2022.1.28）があり、対応すべき内容について公益第 38 回理事会で報告した。

2022 年度に理事会運営規則及び印章管理規程等を改定する予定である。

２０２１年度事業報告書
公益財団法人日中医学協会
ＴＥＬ　０３－５８２９－９１２３
ＦＡＸ　０３－３８６６－９０８０
発行日２０２２年５月１８日
発行人　　小川秀興
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-4-3
住泉ＫＭビル６階